

2009年HYC第1回レース委員会

議事録

日時：2009年1月10日(土)

場所：クラブルーム

出席：犬飼，井上，新木，内藤，中倉，余川，池田(記) 伊神(参考人)

1. 各レースのコミッティーに対するサポートについて

1) 従来レース委員長が行っていた各レースコミッティーに対してのサポートを、本年度よりレース委員全員が分担して行うこととする。

2) 各レースに対しての担当レース委員を決め、そのレース委員がレース準備からレース後の精算処理までを責任をもってサポートすることとする。

3) レース委員の各レースに対しての担当割り振りは、レース委員長が決定し年間スケジュールに記載し、レース委員会に提示することとする。

4) サポートの内容に関しては、従来レース委員長が行ってきた内容を精査しマニュアル化する。精査した内容はメールで全レース委員に対し開示し、今後実施して行く中でブラッシュアップして行く。

5) 次回のひなまつりレガッタより適用する。

2. レース成績及び表彰について

1) TCF規定に基づき通常TCFが与えられた外来艇に対しては各レース毎及び年間表彰の対象とすることとする。

2) HMYC(NST艇)はグループ名でのエントリーを推奨し、グループ名でのエントリーに対してはそのグループ名で表彰することとする。

3) 年間成績の算出方法は従来どおりとするが、同一ポイントとなった場合は「忘年会レガッタ」でのTCFの高いほうを上位とすることとする。

3. その他レース運営について

1) 本部船は上下マークの方位及び概略距離を表示するようにする。

距離の推定及び表示が難しい場合は、少なくとも口頭での方位の伝達を行うよう努力すること。

2) 2009年度よりのヨット競技規則改定に合わせ、新ルールRRS2009-2012の講習会を開催する。講師はKOKOPELIクルーでJSAFルール委員の桜井氏に依頼し、その講習会実施後HYCのクラブレースでも新ルールを適用することとする。

日程調整はレース委員長が行いレース委員会へ報告の上調整する。

以上

追記) ルール講習会は2月末で計画したが、HYCの2009年度行事計画に組み入れるた

め4月始めでの実施とすることとした。日程等は今後詰めて案内を流すこととする。